



トロントの風

トロント補習授業校 学校だより
令和6年11月22日 No. 2-6
校長 近藤 仁巳

「作文(小)・意見文(中・高)発表会」へのご参観をありがとうございました

11月16日(土)に、多くの保護者の皆様・学校運営委員の皆さまにご来校いただき、「作文・意見文発表会」を実施しました。



小学部低学年(1年)

小学部低学年は自身の生活体験をもとに書きました。1年生は「クラスみんなに知らせたいこと」を書いて発表しました。少し恥ずかしそうな様子の子や、お家の人の前で笑顔の子など、頑張って発表できました。

2年生は「楽しかった思い出」を、より長い文章にして発表しました。落ち着いて発表する姿が見られました。

小学部中学年では内容をより詳しく表すようになり、3年生は「がんばっていること・がんばったことを伝えよう」、4年生は「十年間を振り返って」のテーマでの作文を、「始め・中・終わり」等の構成を整えて書き、発表できました。

小学部高学年では、テーマが「伝記を読んで、自分の生き方について考えよう(5年生)」「大切にしたい言葉(6年生)」と掘り下げが必要なものとなり、文章もさらに長く、思いが込められた作文となっていました。小学校生活を通じて成長を感じられる堂々とした発表となっていました。



小学部中学年(3年)



小学部高学年(6年)

中学部・高等部は「意見文」を発表しました。テーマ探しから資料収集、文章構成、表現など様々な力が必要とされ、これまでの教科学習で身に付けてきた総合的な力が必要となっていました。自分の意見・主張を明確にし、理由や根拠を具体的に整理して、丁寧に発表する姿が見られました。まとめた資料を提示して自分の意見を伝える姿や、その場で受ける仲間からの質問にこたえる落ち着いた姿に、中学部生・高等部生としての成長が感じられました。

今回の発表会当日までの取り組みを通して、子どもたちは、文章表現力・発表能力を伸ばす機会とし、各学級で仲間の発表を聞いて、相互の理解と絆をより深める機会とすることができたのではないかと考えております。小学部では、発表後に保護者の方と満面の笑顔で目を合わせておられる姿も見られました。ご家族の絆もいっそう深められたとしましたら、大変ありがたく存じます。また、中・高等部では、真剣な仲間の意見や考えを受けとめ、それを通じて自分自身の考えを深める貴重な機会となったことと思います。今回の活動で学んだことを、児童生徒が今後の生活に生かしていけることを期待しています。



中学部(1年)



高等部(1年)

保護者の皆さまには教室の後ろから、温かいまなざしで子どもたちを応援していただきました。また、学校運営委員の皆さまには、本校の学習の一端をご覧いただくことができました。各会場教室では、皆さまから子どもたちへの惜しみない拍手もいただきました。誠にありがとうございました。

今後の「個人面談」日程です

今週(11/23(土))は、**中学部**の「保護者個人面談」(該当者の方)を開きます。会場は、**ウイノナ校舎1階、S17教室**です。

どうぞよろしくお願いいたします。



11月23日(土) 中学部「保護者個人面談」